

第65期 中間報告書

2025年1月1日▶2025年6月30日

証券コード：6459



 **GOOD DESIGN**



大和冷機工業株式会社
<https://www.drk.co.jp>

株主の皆様へ



代表取締役社長
尾崎 敦史

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、2025年6月30日をもって、第65期事業年度の中間期（2025年1月1日から2025年6月30日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

当中間会計期間におけるわが国経済は、アメリカの通商政策等による影響が一部にみられるものの緩やかに回復し、雇用・所得環境

の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されます。一方でアメリカの通商政策や物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響など、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社を取り巻く環境といたしましては、主要取引業種の外食産業にあっては、インバウンドの好調や顧客単価上昇により売上は増加傾向にありますが、人手不足や物価高騰

により、引き続き厳しい経営環境でありました。

このような経営環境のもと、省人化を支えるIoTに対応し、環境にやさしい自然冷媒を採用した業務用冷蔵庫の販売を開始しました。また、新たな技術による衛生対策として、冷蔵庫内の付着菌を除菌するプラズマクラスター技術搭載イオン発生装置をオプションに追加しました。一方で競争環境の激化等による影響や原材料価格の高騰は依然として続いております。

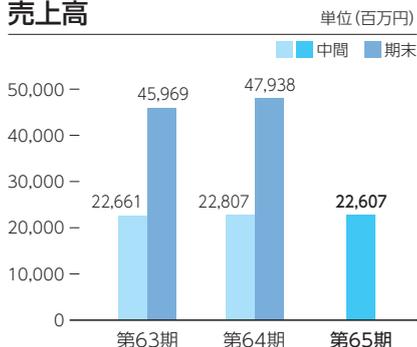
その結果、当中間会計期間における経営成績につきましては、売上高226億7百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益36億8千4百万円（前年同期比5.6%減）、経常利益36億6千5百万円（前年同期比4.6%減）、中間純利益24億7千7百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

今後においても省力化・省人化、及びHACCP対応等店舗運営をトータルサポート出来る総合厨房メーカーを目指してまいります。

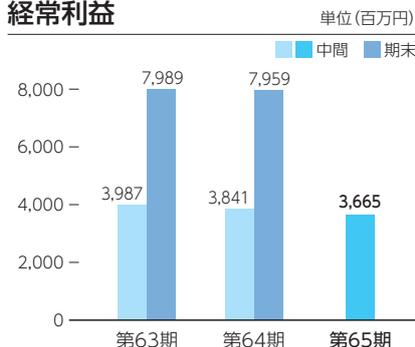
なお、中間配当金につきましては、1株につき25円とさせていただきますので、ご報告申し上げます。

財務ハイライト

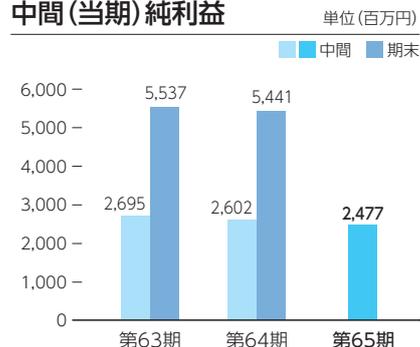
売上高



経常利益



中間(当期)純利益



自然冷媒

SDGsの新たな取り組み 製品の自然冷媒への転換を促進



プラズマクラスター技術搭載 イオン発生装置 オプション

自然冷媒対応冷蔵庫に取り付け可能。
プラズマクラスターイオンを放出し、冷蔵室の庫内に付着している菌を除菌します。



自然冷媒 (R600a / R290)

温度化係数が低く、自然界にもとより存在している物質のため、地球環境にやさしい。

フロン排出抑制法の対象外のため、機器の修理や廃棄時に管理義務不要。

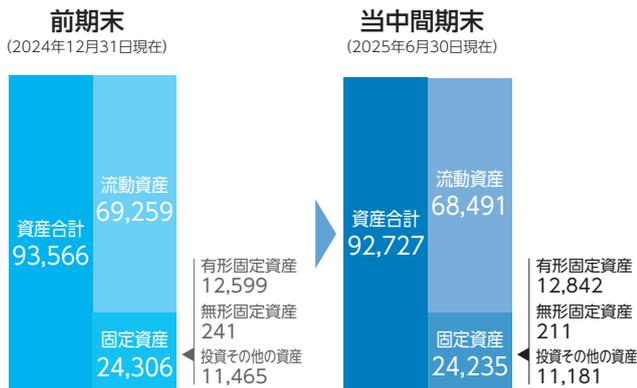
	自然冷媒 R600a(インブタン) R290(プロパン)	当社従来機 代替フロンR134a
オゾン破壊係数(ODP)	0	0
地球温暖化係数(GWP) [CO ² を1とした場合]	3	1430

※GWP値は、国連環境計画(UNEP)「OzonAction Kigali Fact Sheet 3」より

中間貸借対照表

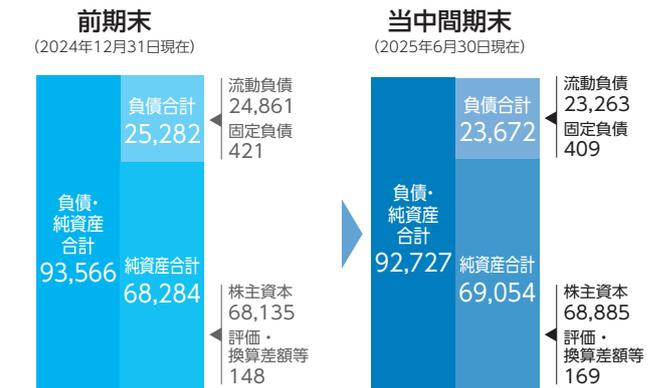
資産の部

単位(百万円)



負債の部

単位(百万円)



展示会出展レポート

第25回厨房設備機器展、第29回国際製パン製菓関連産業展に出展。

出展テーマを軸に、お客様の抱える課題や業界の最新トレンドを踏まえたご提案を行い、多くの来場者に当社のビジョンや取り組みをご理解いただく機会となりました。今後お客様の期待に応えられるよう、価値あるソリューションの提供に努めてまいります。

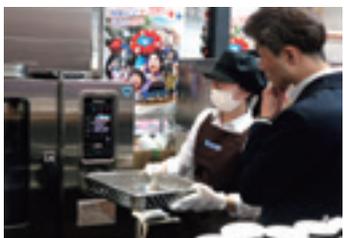
第25回厨房設備機器展

(2025年2月4日[火]～2月7日[金] 東京ビッグサイト)
「多様化する外食産業への新たな挑戦」



第29回国際製パン製菓関連産業展

(2025年2月18日[火]～2月21日[金] インテックス大阪)
「いのち育む食文化、発想で支える DAIWA の技術」



大和冷機工業は大阪・関西万博運営参加のブロンズパートナーです。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

2025年4月から10月まで大阪・夢洲で開催される2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の運営参加にブロンズパートナーとして協賛します。来場者が快適に過ごせる会場づくりを行うため、業務用冷蔵庫や冷蔵ショーケース、製氷機などを無償貸与します。警備や医療、衛生、消防、防災、ボランティア、清掃、チケット販売

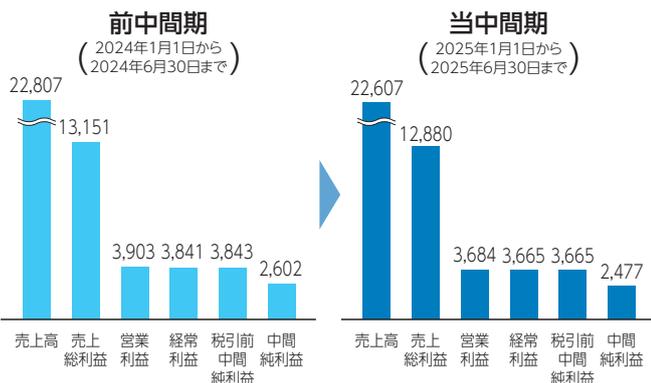
などのスタッフ用控室に当社製品を設置し、会場運営を全面的にサポートします。私たちは、「社会の繁栄に貢献する」という経営理念のもと、大阪・関西万博が掲げる「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマに共感し、食の安心・安全を守りながら未来の発展に取り組んでいきます。

©Expo 2025

中間損益計算書

中間会計期間

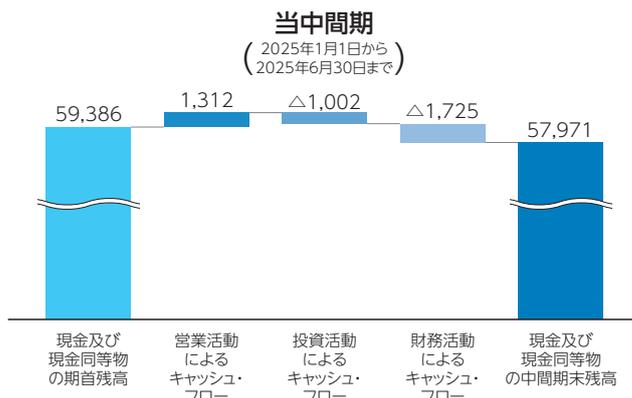
単位(百万円)



中間キャッシュ・フロー計算書

中間会計期間

単位(百万円)



会社の概況

2025年6月30日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英文名	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株(自己株式 2,353,725株を含む)
期末株主総数	2,870名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市大字北谷字岸田206番地6
関東大根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,432名
事業内容	● 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機及び冷熱応用製品の製造販売及びリース並びに点検修理 ● 冷熱機器の設備の工事及び各種部品の製造販売並びに点検修理 ● 厨房機器、装置、部品の製造販売及びリース並びに点検修理 ● 店舗・厨房の企画、設計及び施工

役員

2025年6月30日現在

代表取締役社長	尾崎 敦史
取締役副社長	尾崎 雅広
専務取締役	杉田 壽宏
取締役	小原 真一
取締役	出納 美宏
取締役	添田 千夏
取締役	峠田 晃宏
取締役	中西 美里
取締役	古谷 英司
常勤監査役	赤壁 誠司
監査役	加茂 昌輝
監査役	西村 博史

(注) 1. 取締役 出納美宏、添田千夏、峠田晃宏、中西美里、古谷英司の5氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 加茂昌輝、西村博史の両氏は、社外監査役であります。

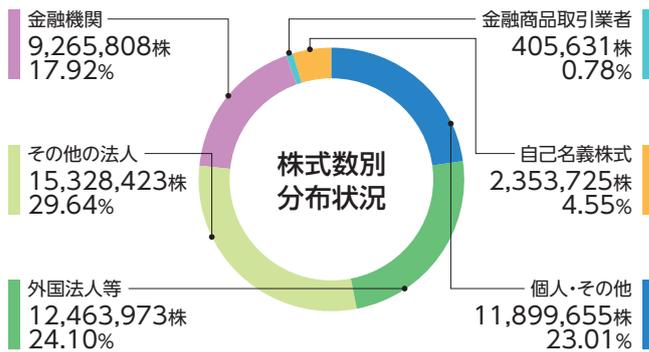
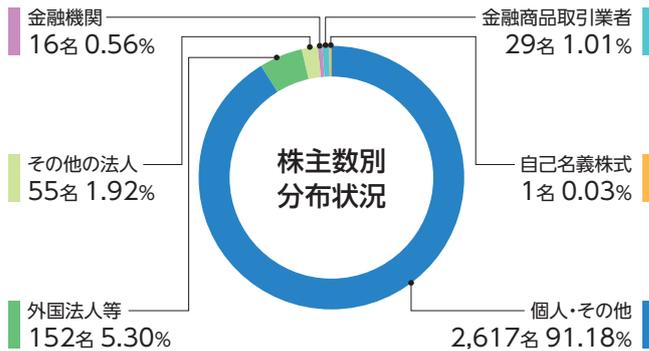
執行役員

2025年6月30日現在

社長執行役員	尾崎 敦史
副社長執行役員	尾崎 雅広
専務執行役員	杉田 壽宏
執行役員	小原 真一
執行役員	長谷川 敬一
執行役員	足達 俊介
執行役員	城 秀人

株式分布状況

2025年6月30日現在



株主メモ

2025年6月30日現在

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領日	12月31日
株主確定日	
中間配当金受領日	6月30日
株主確定日	
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	特別口座の口座管理機関連絡先 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
公告の方法	電子公告により行う (公告掲載URL https://www.drk.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。